

# ROYAL ENFIELD

2024年3月14日

PCI-RE2024003

報道関係者各位

ピーシーアイ株式会社

## ロイヤルエンフィールド 新規導入モデル「BULLET 350」 「METEOR 350」の新カラーグレード「Aurora」 発売開始のお知らせ

ピーシーアイ株式会社(代表取締役社長:高橋一穂、以下ピーシーアイ)は、ロイヤルエンフィールド 新規導入モデル BULLET 350(ブリット サンゴーマル)と METEOR 350(メテオ サンゴーマル)の新カラーグレード Aurora(オーロラ)の発売を開始することをご案内いたします。

### BULLET 350 (新規導入モデル)

- 90年に渡る伝統を継承し、アップグレードされたエンジンと変わらぬスピリットを持って登場
- ロングストローク 350cc 単気筒 SOHC J シリーズプラットフォームエンジン搭載
- ツインダウンチューブクレードルフレームを採用。より高い信頼感と安定感を提供

【グレード: Premium】

<p>Black/Gold ブラック/ゴールド</p> <p>2024年3月15 日 発売開始</p>	
<p>メーカー希望小売価格 701,800 円 (税込)</p>	

# ROYAL ENFIELD

【グレード：Standard】

Black ブラック

2024年3月15日  
発売開始



Maroon マルーン

2024年3月15日  
発売開始



メーカー希望小売価格 694,100 円（税込）

# ROYAL ENFIELD

## 主要装備

■デュアルチャンネル ABS:あらゆる状況に対応できるよう設計された ABS。フロント 300mm、リア 270mm のディスク・ブレーキを備え、荒れた路面での安定した走行とスムーズな停止が可能。



■新デザインシート: 広いスペースと太もも下のサポートを改善、移動距離を問わずこれ以上になり快適さを提供。



■デジタル・アナログメーター: 伝統とテクノロジーをミックスし、時代を超越した美しさを保ちながら、精度の高い情報提供を実現。



車両画像は下記よりダウンロードいただけます

<https://www.royalenfield.co.jp/download/>

# ROYAL ENFIELD

## METEOR 350（新カラー追加）

- リアルクルーザー METEOR 350 に新カラー追加。全 4 グレード 9 色に。
- ロングストローク 350cc 単気筒 SOHC J シリーズプラットフォームエンジン搭載

### 【 グレード : Aurora 】

<p><b>Aurora Green</b> オーロラ グリーン</p> <p>2024 年 3 月 15 日 発売開始</p>	
<p><b>Aurora Blue</b> オーロラ ブルー</p> <p>2024 年 3 月 15 日 発売開始</p>	
<p><b>Aurora Black</b> オーロラ ブラック</p> <p>2024 年 3 月 15 日 発売開始</p>	
<p>メーカー希望小売価格 743,600 円（税込）</p>	

# ROYAL ENFIELD

## 主要装備

■ロー&コンフォートシート: 快適な幅広シートを低位置に配置。シート高 765mm で良好な足付き。



■デジタル・アナログ・メーター・クラスター: レトロな雰囲気のにアナログ式インストルメントパネルにフローティング LCD スクリーンと Tripper ナビゲーションを装備。



■幅広のリアタイヤ&ABS: 140 の幅がもたらす高いトラクションと信頼性。デュアルチャンネルABS により不安のないロングライドを実現。



車両画像は下記よりダウンロードいただけます

<https://www.royalenfield.co.jp/download/>



# ROYAL ENFIELD

## < ロイヤルエンフィールド社について >

ロイヤルエンフィールドは、1901年の創業以来、美しいオートバイを作り続けている世界最古のモーターサイクルブランドです。イギリスにルーツを持ち1955年にインド・マドラスに製造工場を設立、これを足がかりにロイヤルエンフィールドはインドの中型二輪車セグメントの成長を先導してきました。ロイヤルエンフィールドは魅力的でシンプル、親しみやすく乗るのが楽しい、探検と自己表現のための乗り物です。これは私たちがPure Motorcycling(ピュア・モーターサイクリング)と呼ぶアプローチです。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、2023年7月に日本でも発売を開始した「SUPER METEOR 650」やオーセンティックなテイストの「HUNTER 350」、スモールクルーザー「METEOR 350」、並列二気筒エンジンを採用した「INT650」と「CONTINENTAL GT650」、アドベンチャーツアラー「HIMALAYAN」、アドベンチャークロスオーバー「SCRAM 411」、アイコンックな単気筒モデル「CLASSIC 350」などがあります。

ライダーと情熱的なコミュニティは、各地方、地域、国際レベルで開催される豊富なイベントによって育まれています。特に、毎年インド・ゴア州で開催し、何千人ものロイヤルエンフィールド・ファンが集まる「ライダーマニア」や、もっとも過酷な地形と最高峰の峠を越える巡礼の旅、「ヒマラヤン・オデッセイ」などは有名です。

Eicher Motors Limited(アイシャーマーターズ・リミテッド)の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2,100以上の販売ディーラーを、また世界60カ国以上に約850の販売ディーラーを展開し、イギリスのブランディングソープとインドのチェンナイの2箇所にテクニカルセンターと呼ぶ先進的な開発部門を有しています。またチェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルの2箇所に最新鋭の生産施設を持つ工場も有しています。インド国外に目を向けると、ロイヤルエンフィールドは、ブラジル、タイ、アルゼンチン、コロンビアの4ヶ所に最新のCKD(コンプリート・ノックダウン: 製造国から車両すべての部品を輸入し、現地で組み立てて完成車とする方法)組立施設を有しています。

過去5年間のCAGR(年平均成長率)は37%以上、2021-22年の国際市場での売上は前年比108%増と、ロイヤルエンフィールドは世界の中型モーターサイクル市場をリードしています。

ロイヤルエンフィールドのブランドやモーターサイクルに関する詳細は、下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalenfield.co.jp/lineup/index.html>

この件に関するお問い合わせ先: ピーシーアイ株式会社 ([press@pci-ltd.jp](mailto:press@pci-ltd.jp))

以上

